

ニッポンハムグループの サステナビリティ

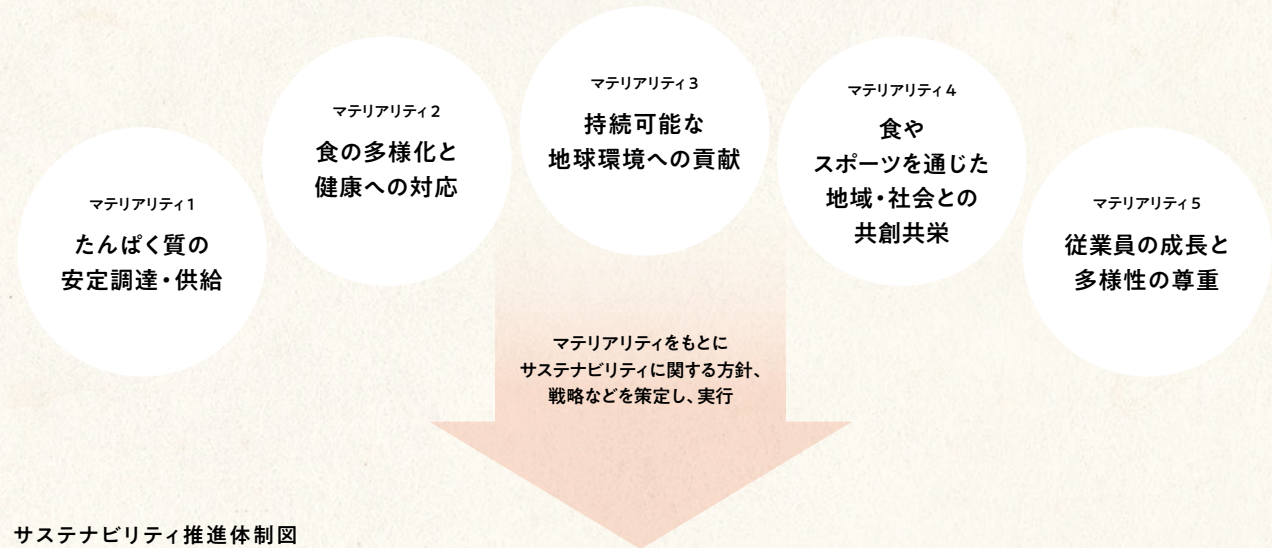
ニッポンハムグループは、日本ハム(株)の取締役会
長を委員長とする「サステナビリティ委員会」を設置
し、原則として四半期に1回開催しています。社外有
識者や社外取締役からの意見を伺いながら、サステ
ナビリティに関する方針、戦略の策定、グループ各社
の取り組み状況の確認などを行います。その内容をま
とめ、決定機関である取締役会に諮っています。

下部組織である「ES(環境・社会)部会」と「TCFDタ
スク会議」は、サステナビリティ担当取締役と関係部署
の部室長で構成されており、委員会で話し合われた戦
略を具体化し、事業本部の施策に展開しています。

サステナビリティ推進体制

組織体	役割	構成	開催頻度
サステナビリティ 委員会	グループのサステナビ リティに関する方針の 策定、戦略の検討	●取締役 ●社外取締役 ●事業本部長 ●監査役・社外有識者	年4回
ES (環境・社会) 部会	取締役会で決定され た戦略の事業本部へ の落とし込みの具体化 と重要課題の施策・指 標策定	●サステナビリティ 担当取締役 ●関係部署部室長	年4回
TCFDタスク 会議	自社の気候関連リス ク・機会の評価、シナ リオ策定	●サステナビリティ 担当取締役 ●各事業本部 統括 管理担当役員 ●関係部署部室長 および担当者	年2回

5つのマテリアリティ(重要課題)



サステナビリティ推進体制図

